

## 「観光関連事業者景況調査（3月分）」集計速報

### 調査概要

本調査は、静岡県中部5市2町の観光関連事業者の中から抽出した332事業所に対して2022年4月8日付で調査票を送付し、郵送またはWebで159先から回答（回収49.4%）を得た。表内の数字は指数（STI\*）で示しており、最大+50、最小▼50で、基準時点と比べた景況感を示している。

### 1. 直近の景況感

#### （1）前月と比べた当月（3月）の景況感

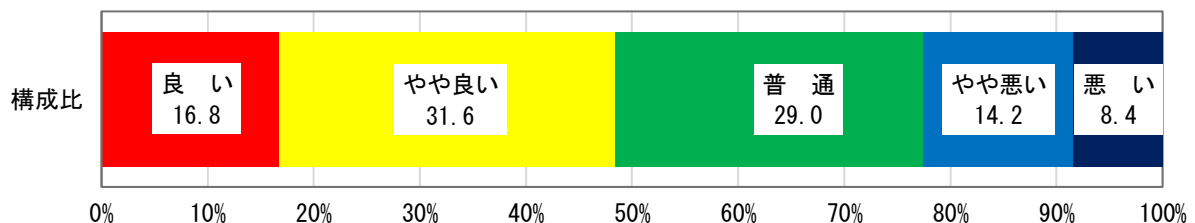
- （全体）3月の景況感は+8.5と前月比+34.9ポイント上昇し、4か月ぶりのプラス
- （業態）全業種がプラスに転じ、宿泊とその他は2桁のプラス
- （地域）全市町がプラス、焼津市と川根本町は40ポイント以上の改善

#### 前月と比べた当月（3月）の景況感（STI）

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
3月・速報	+ 8.5	+ 6.9	+10.6	+ 9.8	+ 8.3	+ 2.5	+12.5
2月・確報	▼26.4	▼20.2	▼29.1	▼36.8	▼27.1	▼38.5	▼17.2

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
3月・速報	+ 8.5	+11.2	+ 6.3	+ 1.8	+ 7.8	+ 3.6	+ 4.2	+13.9
2月・確報	▼26.4	▼26.7	▼31.3	▼41.1	▼19.6	▼22.9	▼ 3.6	▼28.6

前月と比べた当月の景況感



※…STI (Suruga Tourism business Index) …静岡県中部5市2町の観光関連ビジネスの景況感を示す指数。設問に対して5択（「良い」+50、「やや良い」+25、「普通」±0、「やや悪い」-25、「悪い」-50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「良い」と回答すれば指数は最大値の+50となり、全員が「悪い」と回答すれば指数は最小値の-50となる。結果がプラスの場合には基準時点よりも景況感が『改善』、マイナスになれば基準時点よりも景況感が『悪化』したことを示す。

**(2) 当月（3月）と比べた2～3か月先の景況感の見通し**

（全体）今年3月と比べた今年5～6月の景況感は+3.5と、微増の見通し

（業態）宿泊と交通はマイナスのままだが、観光・体験はプラスに転じる見通し

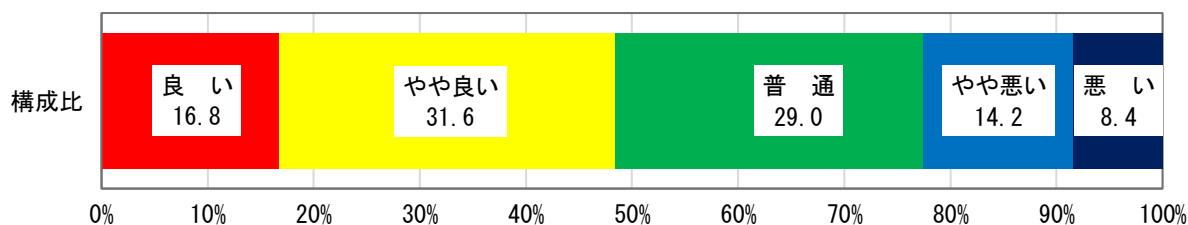
（地域）静岡市・焼津市・牧之原市がプラスに転じ、島田市・藤枝市も▼5を下回る見通し

**当月（3月）と比べた2～3か月先の景況感の見通し（STI）**

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
3月・速報	+ 3.5	+11.2	▼ 3.3	+ 7.6	+ 4.8	▼10.0	+12.5
2月・確報	▼ 1.2	▼ 5.2	▼ 9.9	+11.8	+ 8.3	▼ 5.8	+14.1

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
3月・速報	+ 3.5	+ 4.9	▼ 2.5	+ 5.4	▼ 4.7	+ 1.8	+ 8.3	+16.7
2月・確報	▼ 1.2	▼ 1.7	▼ 2.9	▼ 1.8	▼10.7	▼ 2.1	+25.0	+ 3.6

前月と比べた当月の景況感



**2. 過去と比べた当月（3月）の景況感**

**(1) 昨年同月（コロナ禍）と比べた当月の景況感**

**地域全体 + 1.1 （前月 ▼15.7）**

**(1年前からの変化の要因)**

- ・まん延防止重点措置が当初予定から延長され、外出自粛が続いた（全業種）
- ・まん延防止が解除されたが、人出が戻らない（宿泊、飲食店、交通）
- ・まん延防止が解除されて人出が戻った（観光・体験、土産・小売）
- ・個人客が増えている（観光・体験、飲食店）
- ・徐々に団体客が戻り始めたが、財布のひもは固い（観光・体験）
- ・「ゆるキャン△」の舞台となり、来訪者が増えた（川根本町、観光・体験）

**(2) 2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感**

**地域全体 ▼22.9 （前月 ▼34.3）**

**(コロナ禍以前からの変化の要因)**

- ・新型コロナで来訪者が減少した（宿泊、土産・小売）
- ・団体需要が減少したまま戻らない（観光・体験、宿泊、飲食店）
- ・大人数での宴会や飲み会が減少したまま戻らない（飲食店、交通）
- ・一人の宿泊客が増えている（宿泊）
- ・バス旅行が減少した（観光・体験、土産・小売）
- ・燃料費や材料費が値上がりしている（全業種）

(以上)